

コミセンまつり開催による 住民間や世代間のふれあいと交流促進



【大手学区】

■世帯数：3,932 世帯

■人 □：9,413 人

■面 積：2.21 km²

平成 27 年 7 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 大手コミュニティセンターおよび中之島川緑地公園を会場に、「大手コミセンまつり」を3日間にわたって開催。延べ参加者数は約 2,500 人。
- ・ 学区連絡協議会で概要を提案し、具体的な内容は実行委員会で検討する。また、地域の各種同好会にも運営の協力を依頼している。
- ・ コミュニティセンターで日頃練習を積んでいる民踊同好会などによる学芸発表会、書道、俳句、編み物などの作品展、軽食を販売する模擬店、金魚すくい、老人クラブによる輪投げ大会などを行った。

【住民へのPR方法】

広報誌の各戸配付

【アピールポイント】

学区民全体で協力体制を取り、イベントの成功に努めている。

2 きっかけ、背景

コミュニティセンターの開設以来、一部の住民による活用が多いことが懸念されており、全住民が関心を持って集合するイベントを開催して欲しいとの要望から開催している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、
民生委員児童委員、保健環境委員、
消防団員、PTA、女性団体・女性会、
子ども会、老人クラブ、スポーツ推
進委員、おやじの会、自主防災会
計約 90 人

(2) 他団体との協力

学区内のグループ・団体

4 実施のスケジュール

H27 年 学区連絡協議会でコミセンまつり
3 月 実行委員会設立、提案。

4 月 コミセンまつり実行委員会
(2回開催)

4 月 29 日 飾り付け準備

5 月 2 日 作品展の展示準備

5 月 3 日 コミセンまつり開催
終了後反省会

5 月 5 日 飾り付け・作品展の片付け

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者が増え、住民間の交流が深まった。

(2) 苦労した点

参加者の確保に苦労した。活動の担い手が
不足している。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続と担い手の世代交代、活動資金の
確保が課題である。

